

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年10月24日

上場会社名 東京製鐵株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5423 URL <http://www.tokyosteel.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西本 利一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 奈良 暢明 (TEL) 03-3501-7721
 四半期報告書提出予定日 2019年11月11日 配当支払開始予定日 2019年11月25日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績 (2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	95,917	△1.0	7,731	7.6	7,979	4.3	7,323	8.9
2019年3月期第2四半期	96,862	23.2	7,184	△8.5	7,649	△3.4	6,722	△7.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	53.77	—
2019年3月期第2四半期	47.46	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	179,109	131,385	73.4	969.87
2019年3月期	185,673	125,885	67.8	921.57

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 131,385百万円 2019年3月期 125,885百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00
2020年3月期	—	7.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	183,000	△11.6	14,000	△12.6	14,000	△19.1	13,000	△15.8	95.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	155,064,249株	2019年3月期	155,064,249株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	19,596,564株	2019年3月期	18,464,905株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	136,204,552株	2019年3月期2Q	141,636,971株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当7-9月期におきましては、米中貿易摩擦が長期化するとの懸念が強まるなか、海外では、新興国からの安価な鋼材輸出の攻勢などにより、鋼材市況は一気に冷え込みました。国内におきましても、市況に下押し圧力が強まり、当社は7月契約に続き10月契約においても値下げを余儀なくされました。

しかしながら、当社におきましては、主原料である鉄スクラップ価格が、国内外の需要減などを背景に続落した一方で、製品出荷単価の値下がりが主原料の値下がり以下にとどまったことから、利幅が想定以上に拡大し、夏季定期修繕等によるコストアップを吸収して、利益を押し上げました。その結果、当第2四半期累計期間の営業利益は7,731百万円、経常利益は7,979百万円、四半期純利益は7,323百万円となり、それぞれ計画を上回りました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期の資産合計は、前事業年度比で6,563百万円減少し、179,109百万円となっております。負債合計は、前事業年度比で12,064百万円減少し、47,723百万円となっております。

純資産合計は、利益剰余金の増加などにより、前事業年度比で5,500百万円増加し、131,385百万円となっております。

(3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、海外では、経済成長の減速が鋼材需要に影響を及ぼすことが懸念されます。国内におきましても、都市再開などの建設工事の出件は依然堅調なペースを維持すると期待される一方、外需関連の製造業の生産に変調がみられるなど、鋼材市場の先行きは予断を許しません。当社といたしましては、採算重視の方針のもと、需要に見合った生産を徹底するとともに、引き続き全社を挙げてのコスト削減の取り組みを推し進めて、利益の拡大を目指してまいります。

以上のような次第から、上半期の業績を勘案し、通期の業績予想について見直しいたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,174	7,606
電子記録債権	1,596	1,330
売掛金	19,385	16,697
有価証券	51,000	53,000
商品及び製品	18,452	14,214
原材料及び貯蔵品	12,234	10,711
その他	362	432
貸倒引当金	△21	△18
流動資産合計	112,184	103,975
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	7,481	7,252
機械及び装置(純額)	16,663	17,307
土地	31,158	30,948
建設仮勘定	2,261	2,434
その他(純額)	4,542	4,837
有形固定資産合計	62,106	62,781
無形固定資産	226	215
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,740	1,665
その他	9,415	10,471
投資その他の資産合計	11,156	12,136
固定資産合計	73,489	75,133
資産合計	185,673	179,109

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,390	19,547
電子記録債務	2,137	1,830
未払金	2,821	3,023
未払費用	11,456	9,325
未払法人税等	1,134	477
未払消費税等	746	579
賞与引当金	706	724
その他	2,308	1,449
流動負債合計	49,702	36,959
固定負債		
退職給付引当金	5,979	6,081
その他	4,105	4,683
固定負債合計	10,085	10,764
負債合計	59,787	47,723
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,894	30,894
資本剰余金	28,844	28,844
利益剰余金	79,253	85,619
自己株式	△16,700	△17,608
株主資本合計	122,291	127,749
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,593	3,636
評価・換算差額等合計	3,593	3,636
純資産合計	125,885	131,385
負債純資産合計	185,673	179,109

(2) 四半期損益計算書

(第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	96,862	95,917
売上原価	80,122	78,519
売上総利益	16,739	17,398
販売費及び一般管理費	9,555	9,667
営業利益	7,184	7,731
営業外収益		
受取利息	5	13
受取配当金	154	161
為替差益	293	11
受取賃貸料	95	106
その他	86	78
営業外収益合計	635	372
営業外費用		
支払利息	10	6
売上割引	78	78
災害による損失	42	—
その他	39	39
営業外費用合計	170	124
経常利益	7,649	7,979
特別利益		
固定資産売却益	—	124
特別利益合計	—	124
特別損失		
固定資産除却損	266	427
減損損失	392	—
特別損失合計	659	427
税引前四半期純利益	6,990	7,676
法人税、住民税及び事業税	351	296
法人税等調整額	△83	56
法人税等合計	268	352
四半期純利益	6,722	7,323

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2019年10月24日開催の取締役会において、自己株式の取得に係る事項について次のとおり決議いたしました。

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| ① 自己株式の取得を行う理由 | 機動的な資本政策の遂行のため、自己株式の取得を行うものです。 |
| ② 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| ③ 取得する株式の総数 | 685万株（上限） |
| ④ 株式の取得価額の総額 | 60億円（上限） |
| ⑤ 取得する期間 | 2019年10月25日から2020年3月31日まで |
| ⑥ 取得方法 | 市場買付 |

3. 補足情報

(比較生産高)

品目	期別	前第2四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
		千トン	千トン
鋼片		1,410	1,299
鋼材		1,302	1,246

(比較販売高)

品種	期別	前第2四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで			当第2四半期累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額
		千トン	千円	百万円	千トン	千円	百万円
鋼材		1,222	77.5	94,702	1,238	75.9	94,075
(うち輸出)		(200)	(69.4)	(13,941)	(198)	(59.9)	(11,854)
その他		52	41.0	2,160	53	34.2	1,842
(うち輸出)		(15)	(58.3)	(884)	(18)	(52.2)	(975)
合計		1,275	76.0	96,862	1,292	74.2	95,917
(うち輸出)		(215)	(68.6)	(14,826)	(216)	(59.2)	(12,829)

(設備投資額等)

項目	期別	前第2四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
減価償却費		23 億円	25 億円
有形固定資産の 設備投資額		16 億円	38 億円